
「早産児における炭酸ガス換気応答試験に関する研究」に関するお知らせ

このたび、当院で炭酸ガス換気応答試験を行った患者さんの検査結果を用いた以下の研究を実施いたします。

本研究は、埼玉医科大学総合医療センターにおける研究倫理委員会の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2017年7月6日から2024年10月31日の期間に、埼玉医科大学総合医療センター産科新生児室で炭酸ガス換気応答試験（課題番号：1495-V 後期早産児における炭酸ガス換気応答試験に関する研究 研究代表者：難波文彦）を実施した患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

退院前の新生児に対して炭酸ガス換気応答試験を実施し、正期産児（在胎期間37週0日～41週6日）と早産児（在胎期間22週0日～31週6日）の検査結果を比較することを目的としております。

3. 研究期間

病院長の許可後～2027年3月31日

4. 利用または提供の開始予定日

2024年11月7日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

この研究では、患者さんの炭酸ガス換気応答試験の検査データを利用します。また、早産児のデータとの比較の際に、在胎週数や出生体重などの診療記録を利用する可能性はありますが、これにより個人が特定されることはありません。

この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学総合医療センター小児科において、研究責任者である難波 文彦が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

正期産で出生した患者さんの炭酸ガス換気応答試験を実施した際に得られた検査データ、および診療記録等を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

埼玉医科大学総合医療センター 小児科 難波 文彦（研究代表者）

4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学総合医療センター 病院長 別宮 好文

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

尚、ご希望があれば、研究計画書や研究の方法に関する資料を閲覧することができますので、以下の連絡先までご連絡ください。

埼玉医科大学総合医療センター 小児科 難波 文彦

住所：〒350-8550 埼玉県川越市鴨田 1981

電話：049-228-3727（平日 9:00 ~ 17:00）

メールアドレス：nambaf@saitama-med.ac.jp

○研究課題名：早産児における炭酸ガス換気応答試験に関する研究

○研究責任者：埼玉医科大学総合医療センター 小児科 難波 文彦